平成 28 年 2 月 12 日

各　　位

会 社 名　　株 式 会 社 ピ ク セ ラ
代表者名　　代表取締役社長　藤 岡 浩
（コード番号 6731 東証第二部）
問合せ先　　取 締 役　池 本 敬 太
（TEL 06-6633-3500）

IoT 関連事業を中心とした新規事業戦略進捗に関するお知らせ

当社は、平成27年7月に公表の通り、Oakキャピタル株式会社を引受先とした第三者割当増資により、総額14億円（新株予約権の行使に伴う払込額を含む）の資金調達を実施し、新たに以下の三つの成長事業分野を定め、当社グループの経営基盤の安定化と企業価値の増大に向け、３つの新規事業戦略を推進しております。

- IoT 関連事業
- 自動多言語翻訳システム事業
- AR/VR 事業

今般、当社平成28年9月期第１四半期の業績発表に伴い、それぞれの成長事業分野における進捗状況をお伝えすると共に、今後の見通しについてお知らせいたします。

１．新規事業の進捗について

① IoT関連事業

IoT（Internet of Things）分野における具体的な案件の進捗状況は以下の通りです。

IoT関連事業		
件名	現在の進捗状況	今後の予定
Z-Wave分野		
Z-Wave(センサーネットワーク向け近距離無線方式)サービス	Z-Waveセンサーをコントロールするゲートウェイの量産設計を実施中。	Z-Waveゲートウェイならびにセンサー製品を平成28年3月末より試験販売開始予定。
ダイキン工業株式会社_環境技術研究所との共同研究（見守りサービス）	12月21日より2月末まで実証実験を実施中。	実証実験の結果の活用。
LTE分野		
Altair社〔イスラエル〕との提携	LTE対応USBドングルの量産版開発を実施中。	LTE対応USBドングルを平成28年3月末より販売開始予定。

② 自動多言語翻訳システム事業

自動多言語翻訳システム事業分野における具体的な案件の進捗状況は以下の通りです。

自動多言語翻訳システム事業		
件名	現在の進捗状況	今後の予定
タブレット上で作動する、店舗（飲食店含）・ホテル等向け自動翻訳システム	店舗およびホテルにて、翻訳専用タブレットを実験用サーバーとともに、実証実験を実施中。商用の翻訳サーバー導入に時間を要する見込み。	翻訳専用タブレットによる翻訳サービスを4月もしくは5月に開始予定。

③ AR/VR事業

AR/VR 事業分野における具体的な案件の進捗状況は以下の通りです。

AR/VR事業		
項目	現在の進捗状況	今後の予定
パノラマVRサービス	パノラマVRアプリ「パノミル」を平成27年12月22日に公開。 パノラマVRプレーヤ製品については受注活動を実施中。 360度ライブ動画配信システムを開発中。	平成28年3月末に360度ライブ動画配信システムのデモセットを出荷予定。
Sphericam社〔米国〕との業務提携	360度4Kカメラの開発進捗を確認中。 H.264機能が追加される見込み。	平成28年4月以降国内販売開始予定

④ 既存事業

既存分野における具体的な案件の進捗状況は以下の通りです。

既存事業		
項目	現在の進捗状況	今後の予定
ホームAV事業	Qualcommのプロセッサを用いて、顔認識ソリューションの試作開発完了。内蔵カメラおよび複数のウェブカメラの画像の同時処理が可能。	360度画像への対応を進め、平成28年夏にライブ動画配信システムへの組み入れを行う。

以上のとおり、各々の事業について戦略を予定通り推進しております。また、すでに公表のとおり平成28年2月24日には新規事業に関連した新製品の発表会（開発進捗）を開催する予定です。

当社では、これまで培った強みを活かしつつ積極的かつ早期に事業展開を図り、安定収益確保に向け引き続き邁進してまいります。

２．今後の見通し

事業戦略の進捗により、今後当社の当期業績または来期以降の業績予想数値に対し、大きく影響が生じることとなった場合には、その影響額が算定可能となり次第、速やかに公表いたします。

以　上